



HAMAKITANISHI HIGH SCHOOL 2024.11 月号



図書館だより

体育祭も終わり、いよいよ受験シーズン！進学を目指している三年生は心穏やかではられないのでは…。先日も医療系の進学を考えている生徒が、コロナについての資料を求めに来館しました。面接や小論文では少しでも深い知識を必要とするのでしょうか。又、1年クラスのガイダンスでも、一人一冊の新書を選ぶという授業があり、自分が興味のある「経済」「教育」「医療」などから選んでいました。これからあつという間にやってくる「受験」に勝つには、早くから自分の目指す分野での知識を得ることが大切なのだと思います。勿論、小説などの楽しい本もいいです！沢山の本を読む生徒に聞のですが、皆「なぜか国語の成績はいい」との答えが返ってきますよ。読書で楽しみながら成績アップ！

お薦めの新刊本



頭がいい人だけが解ける論理的思考問題

野村裕之

「考える力」のみで、知識や計算は不要の問題が話題となっています。直感で考えるのではなく、解くのは不可能とを感じるが、しっかり考えると答えがわかる！筆者は、これらの問題を通して読者の「地頭力」を高めたいという。たんなる娯楽としてではなく「論理的に考える力」を養っていく事が、一生モノの武器になるのだ！例え解けなくても、解説を読み理解していくことが大事なのです。まずはレベル1からトライしてみよう。さて解けるかな？

- 問題1 ボールペンと消しゴムは合わせて110円。ボールペンは消しゴムより100円高い。では、消しゴムの値段は？
- 2 社員4人で作業して4日で4つできる商品がある。この商品を100日で100個つくるには最低何人の社員が必要？

少女マクベス

降田 天



高校生に準ずる年齢の少女たちが全国から集まり、演劇に携わる人材を育成する機関である「百花演劇学校」。そこで「神」と呼ばれていた少女が舞台の上演中に死んだ。死因は事故と判断されたのだが、友人である少女が真相を探るべく新入生として入学し、関りのあった生徒を調べ始める…。それぞれの少女の演劇への熱い思いや抱える秘密が徐々に暴かれていくのだが、それが切なく心が締め付けられるようです。最後まで目の離せない展開に引き込まれること間違いなし！同世代の目線で読んで欲しい一冊です。



9月30日～10月25日（テスト期間を除く）に、浜北西読書週間を実施し、1年生を対象に一人一冊の目標を立て、図書委員さんに声掛けをしてもらいました。この機会を通して、本の楽しさに気づいてくれることを願っています。

結果 学年達成率 52% 最高達成クラス 98%



17日に図書委員と有志一同で、本の買出しに行きました。入荷次第配架しますので暫くお待ち下さい